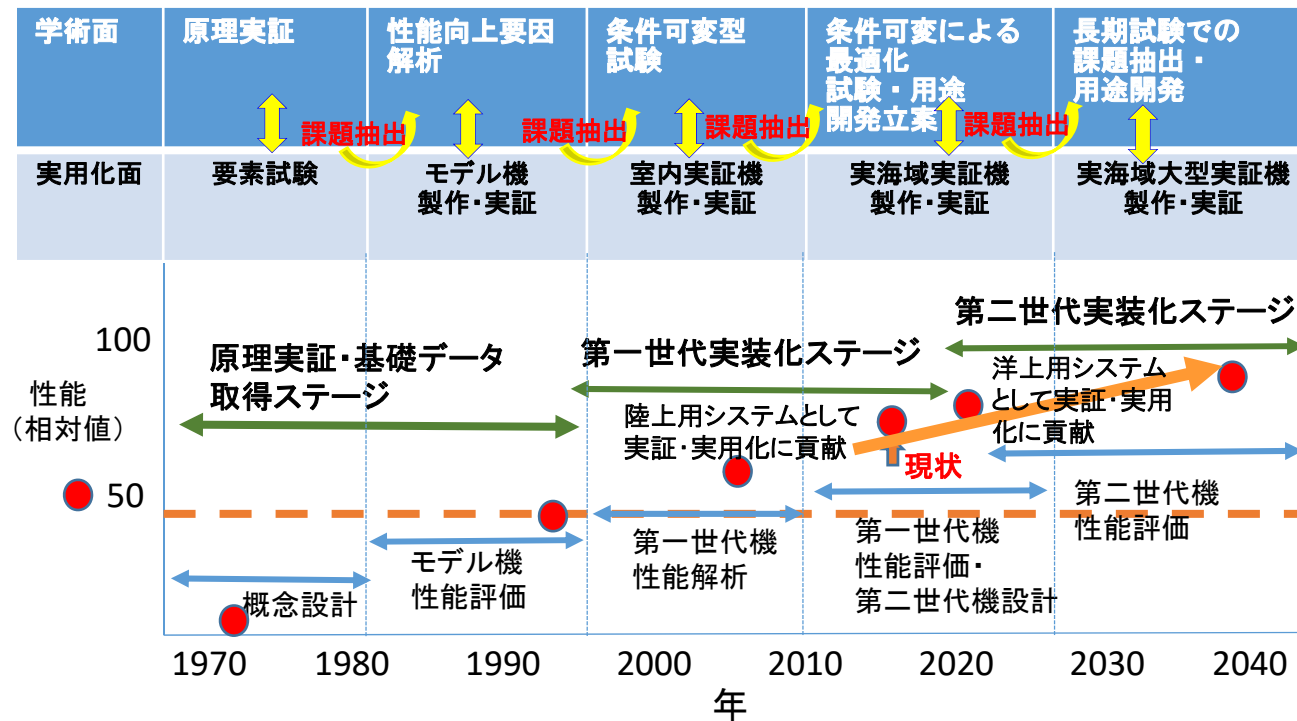


IOESの海洋温度差発電研究のロードマップ

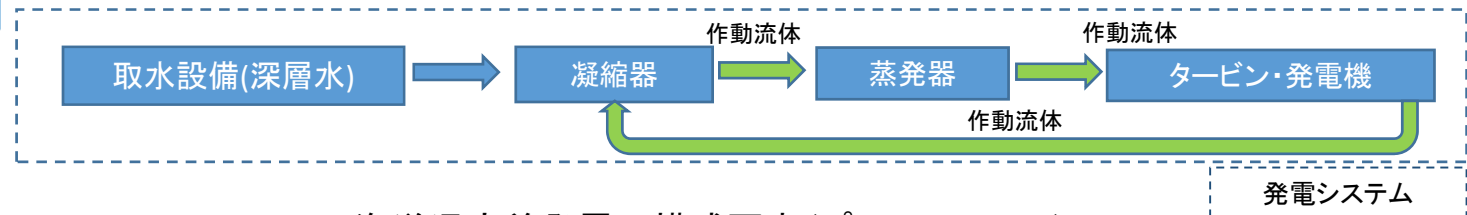


- ① 学術面で性能要因解析と条件変化により最適値を求め、その成果を各段階の実証機へ適用。
- ② 実証機での課題を抽出、その結果を次ステップの学術面へ反映。
: 学術と実用化のコラボによる **PDCA型発展方式を整備!**
- ③ 実海域実証段階から海洋深層水の新規用途開発研究を本格化し、真の社会実装へ寄与していく。

海洋温度差発電研究のロードマップ



海洋温度差発電システムの外観



海洋温度差発電の構成要素(プロセスフロー)

学術と実用化のコラボによる発展方式を独自に構築!